

2019 年 第 10 回横浜シーサイドトライアスロン大会

競技運営マニュアル
【TO(審判)用】

第 1.0 版 19.8.29

第 1.1 版 19.9.08

第 1.2 版 19.9.11

第 2 版 19.9.18

作成者	TD(技術代表) 宮城 信隆
作成日	2019年8月21日
最終更新日	2019年9月18日

目次

1. はじめに	3
2. 集合場所・時間	
3. タイムスケジュール	
4. 担当業務・留意事項	
5. その他	

■略語一覧

TD	テクニカル・デリゲイド(技術代表)
HR	ヘッド・レフリー(審判長)
TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
VO	ボランティア
MD	メディカル

はじめに

競技種目	内容	時間	レースナンバー	人数
パラ競技	パラトライアスリート	9:40～	101～105	5名+ 3名 (ガイド)
スプリント	一般男女	10:00～	201～ 301～	170 名
一般	高校生以上	11:00～	501～、601～、80 1～	166 名
デビュー	高校生以上	12:00～	901～	131 名
リレー	高校生以上	12:10～	1101～	42組
アクアスロン(一般)	高校生以上	12:40～	1301～、1401～	30名
ペア	スイム高校生以上、	13:00～	1501～	2組
ペアチャレンジ A/B	スイム高校生以上、 ラン小学生低/高学年生	13:10～	1601～	17組

9月12日時点

第10回横浜シーサイドトライアスロン大会の競技運営をお引き受けいただき、ありがとうございます。当日の運営に当たっては、下記の注意事項をお読み下さい。

・前回(昨年)大会からの変更事項:

(1) スプリント競技の追加

(2) パラ選手(TRI2 1名、TRI5 1名、TRI6 3名(ガイド 3名) 9月12日時点

・プレランジション設置(椅子x1)

・基本補助なし→TRI-5(レースナンバー-102)の方は右脚に障がいがあるため2名体制で介助をお願いします。

・ランジション2m幅確保+椅子x1

・タンデム(TRI-6)の試走が当日選手の要望で決まります。(TDが受付時確認)

(3) ボランティア人数77名(予定)(ボランティア配置図、ボランティアマニュアル参照)

(4) チャレンジ車いす選手のスイムパートを行う方が居ないためTDがスイムを行う。

(最終ゴールも同伴、フィニッシュ)

(5) レースナンバー 317(3ウェーブ)加藤さま 聴覚障害あるもサポート要請なし(ナンバーは周知)

大会当日の注意事項

【TOとしての心得】

(1) 審判員は尋ねられます。

→ レース開始時間、スイム、バイク、ランの周回数、トイレ・更衣室の位置、ランジションオープン時間等は確認しておきましょう。選手への最終案内は必読。

(2) 審判員は見られています。

→ 挨拶こちらから選手、関係者へ。言動は丁寧に。業務以外の写真撮影は禁止。

(3) 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーションしておきましょう。

→ 選手が転倒したらどうするか、コースミスをしたらどう誘導すべきか事前に対応を考えておいて下さい。

(4) ボランティア・警備員と、何をしてもらうのか、意思疎通を図っておいてください。

【服装等】

- (1) 服装：TOポロシャツ(白黒)に 黒のスラックスまたはハーフパンツ。
(TOポロシャツの購入は県連合事務局までメールで連絡)
- (2) サングラス :色の薄いものは利用可。
- (3) ルールブック、審判員資格証、筆記用具は必ず持参。
- (4) ホイッスル、イエロー/レッド/ブルーカードをお持ちの方は、持参。
- (5) 透明レインコート等雨具を準備(傘は不可)。TOポロシャツ・ベストを一番上にする事。
または黒のレインコートを着用する場合、TOポロシャツを上に着て下さい。

4、大会の概要について

〈<https://www.sea.tri.yokohama/>〉 〈<https://www.kn-tu.or.jp/2019seaside-to-info>〉を参照ください。

5、前日選手説明会、質問対応の協力のお願い

大会前日(28日)に各チーフの方には前日競技説明会(4回目/15時~に参加)し選手質問対応をお願い致します。

・最終回後にスタッフミーティングを実施します。

6、連絡先

前日及び当日の連絡先：090-8485-0022(大会本部 杉浦 真由美)
090-3436-1999(宮城)

集合場所／時間

■大会当日 9月 29日(日)

- (1) 集合時刻 6:30／ 八景島大橋ゲート開門
6:50／TO受付 (メイン会場 KnTU テント前)
7:00／TOミーティング
7:20／トランジション オープン

※遅れる場合は必ずご連絡をお願いいたします。

大会本部(杉浦 真由美) :090-8485-0022
TD 宮城 信隆 090-3436-1999

タイムスケジュール

1. タイムスケジュール

1、スケジュール

新スケジュール (案)	内 容	人数 (8.5現在)	人数 (見込み)	スイムキャップ カラー	組数	所要時間 (秒)	備考
4:00	駐車場オープン						
7:15	選手・関係者入場開始可能時刻 (一般来園者8:30~)						
7:20~8:00	選手受付/問診チェック (Aグループ…1~3ウェーブ)						
8:00~8:40	選手受付/問診チェック (Bグループ…4~6ウェーブ)						
8:40~9:20	選手受付/問診チェック (Cグループ…7~9ウェーブ)						
7:20~9:30	トランジションエリアオープン (〜クローズ)						
9:05~9:20	スタートセレモニー						
9:30 (〜9:55)	交通規制開始 (コース設定)						
A (スプリント)	8:50~	競技説明会・準備体操 (Aグループ…1~3ウェーブ)					
	9:20~9:35	スイムウォームアップ・入水チェック (第1~3ウェーブ)					
	9:40~	第1ウェーブ (750m/バラ)	5 (G3)	5	TRI2-4/イエロー TRI5-6/グリーン GUIDE/ホワイト		—
	10:00~	第2ウェーブ (750m/女子)	26	26	ブルー		60
	10:20~	第3ウェーブ (750m/男子)	144	144	ピンク		160秒+4分空ける
B (一般)	10:20~	競技説明会・準備体操 (Bグループ…4~6ウェーブ)					
	10:40~10:55	スイムウォームアップ、入水チェック (第4~6ウェーブ)					
	11:00~	第4ウェーブ (男子 40-49)	62	90	グリーン		
	11:10~	第5ウェーブ (男子 50以上)	80	115	レッド		220秒+5分空ける
	11:20~	第6ウェーブ (女子)	24	35	ホワイト		
C (一般)	11:20~	競技説明会・準備体操 (Cグループ…7~9ウェーブ)					
	11:40~11:55	スイムウォームアップ、入水チェック (第7~9ウェーブ)					110秒+2分空ける
	12:00~	第7ウェーブ (トライアスロンデビュー)	131	150	イエロー		80
	12:10~	第8ウェーブ (リレー)	42	60	ブルー		
	12:20~	第9ウェーブ (男子 10代、20代、30代)	58	50	レッド		
D (アクアスロン)	11:20~11:50	選手受付/問診チェック (アクアスロン)					
	11:20~12:05	トランジションエリアオープン (〜クローズ)					—
	12:05~	競技説明会・準備体操 (アクアスロン 10~13ウェーブ)					—
	12:20~12:35	スイムウォームアップ、入水チェック (アクアスロン)					40
	12:40~	アクアスロン (女子) (第10ウェーブ)	9	10	ブルー		—
	12:50~	アクアスロン (男子) (第11ウェーブ)	21	25	ホワイト		
	13:00~	アクアスロン (ペア) (第12ウェーブ)	2	10	グリーン		
	13:10~	アクアスロン (ペアチャレ) (第13ウェーブ)	17	20	イエロー		
	13:45	全バイク競技終了					
	13:40~16:00	トランジションエリア再オープン					
14:00	交通規制解除						
14:30	全競技終了						
14:30~15:30	表彰式・閉会式						
		621	740				

※9月17日 現在

2、制限時間

	スプリント、パラトライアスロン	一般、デビュー、リレー	アクアスロン一般、ペア	アクアスロンペアチャレンジ
スイム	スタート後 24分(750m)	スタート後 15分(500m)	スタート後15分(500m)	スタート後8分(250m)
バイク	スイムスタート後 95分(1時間35分)	スイムスタート後 85分(1時間25分)		
フィニッシュ	スイムスタート後 140分(2時間20分)	スイムスタート後 130分(2時間10分)	スイムスタート後 65分(1時間05分)	スタート後 A 25分
フィニッシュ				スタート後 B 35分

3、距離と周回数

	スプリント、パラトライアスロン(750m)	一般、デビュー、リレー(500m)	アクアスロン一般、ペア(500m)	アクアスロンペアチャレンジ
スイム	250mコースを3周回(陸も含む) ※パラは陸への上陸は無し	250mコースを2周回(陸も含む)	250mコースを2周回	250mコースを1周回
バイク	20km(5kmコース4周回)	20km(5kmコース4周回)		
ラン	5km(2.5kmコースを2周回)	5km(2.5kmコースを2周回)	5km(2.5kmコースを2周回)	A 1.1kmコース1周回
ラン				B1.0kmコースを2周回

・スイムスキップ

スイム競技を行わず、バイク(トライアスロン競技)またはラン(アクアスロン競技)から競技を行う事が出来る方法。競技開始前、1周回終了後(250m)、2周回終了後(500m)のいずれかに選手自ら申し出を行った場合にスイム競技をスキップし、次の競技に参加する事が出来ます。

・スイムスキップ受付

計測チップ渡し場所、スイムウォームアップ後にスイムスキップを受け付けます。

スイムスキップスタート

計測チップ渡し場所近くにスイムスキップ待機エリアを設けます。スイムスキップ用のアンクルバンドを装着させてください。

スイムスキップを行った場合の記録は参考扱いとし、表彰対象にはなりません。

(レースナンバー、人数を本部へ必ず連絡する)

※スイムスキップ者はスイムエリア内で「スキップ」スタート時間で一斉スタート(トランジションまでは歩いて移動)。

グループ	スタートウェーブ	スイムスキップ受付時間	スイムスキップスタート
A	1~3ウェーブ	09:20~09:40	10:50
B	4~6ウェーブ	10:40~11:00	11:40
C	7~9ウェーブ	11:40~12:00	12:30
D	10~13ウェーブ	12:20~12:40	13:10

・レスチューブ

レスチューブを装着しての競技は可能です。但し膨張させた場合には速やかにスイム競技を中止しライフセーバー、TO(審判員)の指示に従ってください。

※ライフセーバーにより陸に引き揚げられ、医師が健康状態を確認したのち、**競技中止かスイムスキップを選択**できます。

・PTVIバイクコース試走

※PTVI選手のバイク試走は選手受付時にTDが直接確認します。(バイク、トランジ対応CIには速やかに連絡します)コースはH-4~H-9(坂の上り、下り) 試走時間は 8:20~8:30 の10分間のみです。



担当業務

1. 共通事項

- 1) 大会前TO・ミーティング参加
- 2) 競技終了後TO・ミーティング参加、結果報告

2. 個別事項

HR(審判長)

- 1) TO統括
- 2) TOミーティングの招集と統括
- 3) 競技開始前の競技説明（適用する競技規則、ローカルルール、その他注意事項）
- 4) スターター補助（例年であれば来賓者が行う）
- 5) 競技記録の承認
- 6) TOミーティングでの競技規則違反者裁定（警告 / 失格）と公表

スイムパート

※ 水中での活動となる前提で水着やウエットスーツを準備ください。

- 1) 競技開始前(第1ウェーブ試泳1時間前)の水温・気温計測と報告(本部へ無線連絡)
(8時20分。アンクルバンド配布場所に掲示)
- 2) アンクルバンド配布、当日選手説明会、体操場所へ誘導。
ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導
- 3) 入水選手人数確認(計測用アンクルバンド着用の確認)⇒人数確認はカウンタでチェック
- 4) 選手レースナンバー(腕または手の甲)及びスイムキャップ着用確認
- 5) 10人、約10秒ごとのローリングスタート方式を採用(コーン又はテープにて整列させる)
- 6) コーナー部ショートカットのコントロール
- 7) 出水選手人数確認(リタイヤ選手、スイムスキップ者の対応)
- 8) トランジションエリアまでの陸上コース監視(観客のコントロール)
- 9) スイム競技審判一般
- 10) **パラ選手の入水・退水サポートは TRI-5 の土門さま(レースナンバー- 102)**

※スイムパート終了後は、昼食の後、ラン・トランジション・フィニッシュへ交替応援をお願いします。

スイムコース図



バイクパート ※ 競技用自転車とヘルメットを準備できる方はご用意ください。

- 1) バイク先導、カットオフ対応
- 2) 危険個所(定点)での選手誘導
- 3) 危険走行、ドラフティング、キープレフトの声掛け(罰するより、抑止を心掛ける)
近年ドラフティング違反者多いので移動バイク担当者は注意。
- 4) 体調不良およびリタイヤ選手の確認(アンクルバンド回収し報告)
- 5) 最終選手の確認。HR(胡澤)へ無線連絡
- 6) 13:30 バイク関門(バスロータリー)、14:00 交通規制解除
- 7) バイク競技審判一般

8)※PTVI選手のバイク試走は当日受付時にTD(宮城が直接確認します。(バイク、トランジ対応CIには速やかに連絡します)コースはH-4~H-9(坂の上り、下り) 試走時間は 8:20~8:30の10分間のみです。・試走がある場合選手の誘導をお願いします。

【過去事例より注意事項】

- 1) バイクスタート後、島内13度の上り坂で転倒、混雑があります。選手にはバイクを降りてのアナウンスもお願いします。
- 2) バイク周回後の下り坂は(H-9)スローダウンをアナウンスする。
- 3) トランジッションエリア内でストラップ外す選手にアナウンスと停止。



バイクコース図
ランパート

- 1) 選手、観客の誘導
- 2) 八景島折り返し地点でのアナウンス(周回不足)
- 3) 周回ポイントでのアナウンス
- 4) 体調不良およびリタイア選手の確認(アンクルバンド回収)
- 5) 競技選手のレースナンバーへの注意
- 6) 最終選手の確認。HR(胡澤)へ無線連絡
- 7) ラン競技審判一般
- 8) ※今回チャレンジABのコースが変更になっています。コースレイアウトを確認し設定。

【過去事例より注意事項】

- 1) 折り返し地点での未通過(レース後対応実績あり)
- 2) フィニッシュ、周回分岐での誘導(選手が迷わないコース設営)
- 3) 前あきファスナー付ウェア着用選手がファスナーを下げていた場合、ファスナーを上げるようにアナウンスする。
- 4) 脱水症状に十分注意。水分補給を促し、話しかけて反応を確認する。危険な場合、速やかに制止させメディカル対応を要請する。
- 5) チャレンジB選手、周回時のコース誘導(一部トランジションエリアの一部を使用するため、トランジション担当と連絡を密にする。

ランコース 図





※ペアチャレンジAB共にランコースが変更となっています。

ペアチャレンジB周回地点が従来と変わっていますので、コース設定等はボランティア、TOで協力し設定してください。

※トランジション・エリアからランへ行くコースが一部変更となっています。

トランジション出たすぐ右折し(ピンクの通路)通行用の通路の薬1/3ほどをコースとして使用します。(コーン、バーでコース設実施)

トランジションパート

- 1) 許可者以外の**エリア立入禁止**
- 2) エリア内でのバイク乗車禁止
- 3) ヘルメットの確認（規定外のヘルメット使用していないか?）
- 4) ヘルメット・ストラップの着用チェック
- 5) レースウェア及びレースナンバー表示の注意
- 6) バイク乗車ライン/降車ラインでの乗車/降車の注意
- 7) 体調不良、リタイア選手の確認
- 8) ペットボトル装着チェック(専用ゲージ、ボトルであれば使用可能)
- 9) バイク設置向きチェック、指導
- 10) リレー部門の選手引継(リレー)の監視
- 11) **ペアチャレンジABのランコース一部をトランジションエリア内通行(コース設営、誘導)**
- 12) トランジション廻りの横断路はVOIに指示し対応する。(時々状況確認をお願いします)

【過去事例より注意事項】

- 1) エリア内でのバイク乗車
- 2) バイク、ランの出口の誘導
- 3) リレー(B→R): バイク選手は、バイクをラックに掛けてから、ヘルメットを脱着し、リレーゾーンへ

横浜・八景島シーパラダイス内トランジション配置図

【凡例】

● 検断路担当	⊙ 警備員
⊙ TO (T/O) 担当	⊙ 公道管理
⊙ 歩行者通行可	→ 鉄橋
⊙ 歩行者通行不可	← プラ橋
⊙ カラーコーン	→ ランコース
⊙ カラーコーン/ウエイト	→ BIKEコース
⊙ ロープ	→ 入場券ゲート

13:15頃
ペアチャレンジB部門トップ選手がラン折り返し。
(黄色矢印)

9/13
コース変更

- 29 -

フィニッシュパート

- 1) 着順判定(フィニッシュライン上) 同タイム時の着順判定は目視
- 2) 「レースナンバー正面」、「サングラスはずす」の声掛け
- 3) フィニッシュ選手人数 / タイムオーバー選手の集計
- 4) アンクルバンドの回収確認
- 5) 記録確認(スプリント競技上位者には※各エイジ上位 3 位までの方は2020 年WTS横浜大会エイジの参加資格授与あり)
※3 位が同着タイムであればWTS参加資格は両者に授与する。
※スプリント上位のみ着順を確認しておく。
- 6) 各上位者は表彰があるので、HR、TDは速やかに順位確認し行いサインを行う。

【過去事例より注意事項】

- 1) 着順判定表の準備をする(雨天想定)
- 2) フィニッシュ付近で選手が停滞しない導線の設営
- 3) メディア(写真撮影)エリアの設営

その他

- 1) 随時、必要と判断される事項はチーフおよび本部へ連絡のこと。(医師／救急車要請等)
- 2) 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に時間と場所を記録し、各チーフへ報告すること。チーフからHR(胡澤)へ報告すること。
- 3) リタイア時の対応は、レースナンバーと氏名を確認しアンクルバンドを回収する。
各パートチーフからHR(胡澤)に報告しアンクルバンドを返却する。
- 4) 公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。

事前の競技運営についての質問で情報共有が必要な場合は、下記へメールにてお願いします。

① info@kn-tu.or.jp

それ以外での質問は、TD技術代表 宮城(nobutakaka3413184@icloud.com)
へお問い合わせ下さい。